

平成29年4月末の特殊詐欺の発生傾向

長野県くらし安全・消費生活課

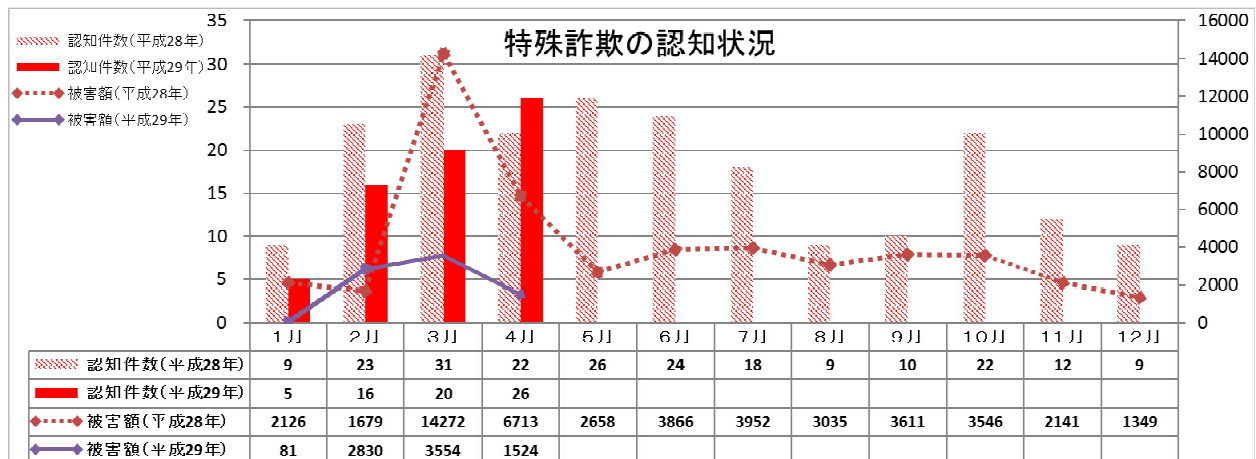
集計期間 H29. 1. 1～H29. 4. 30

(資料提供：長野県警察本部)

1 認知状況

- 認知件数 67 件（前年同期比-18 件、-21.2%）、被害額 7990 万 3833 円（前年同期比-1 億 6800 万 7594 円、-67.8%）、1 件あたりの被害額 約 119 万円
- 認知件数全体のうち架空請求詐欺が 23 件（前年同期比-2 件）、オレオレ詐欺が 19 件（前年同期比-15 件）、還付金等詐欺が 15 件（前年同期比+1 件）
- オレオレ詐欺、架空請求詐欺、還付金等詐欺の 3 つの手口の合計が、認知件数全体の 85.1%（57 件）を占めている。

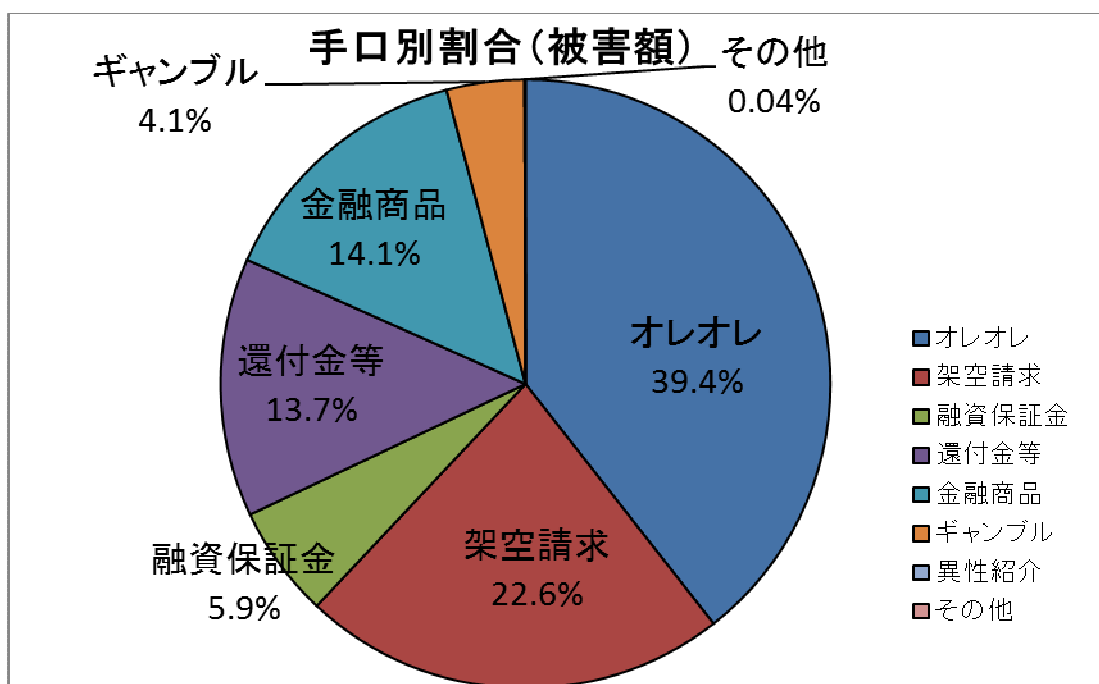
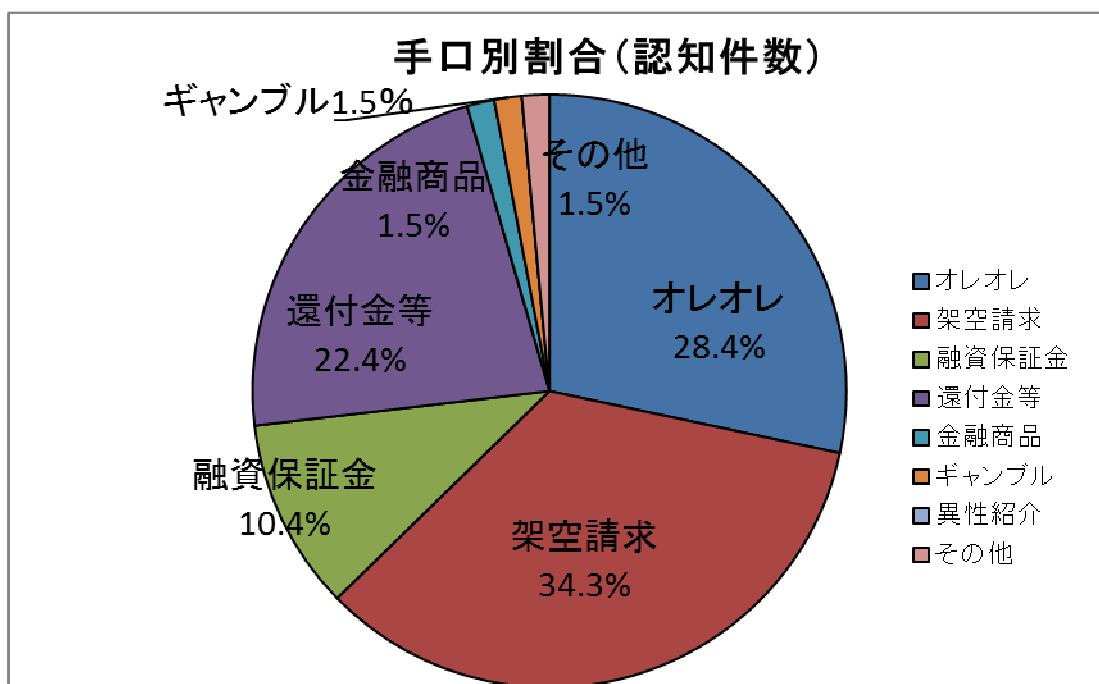
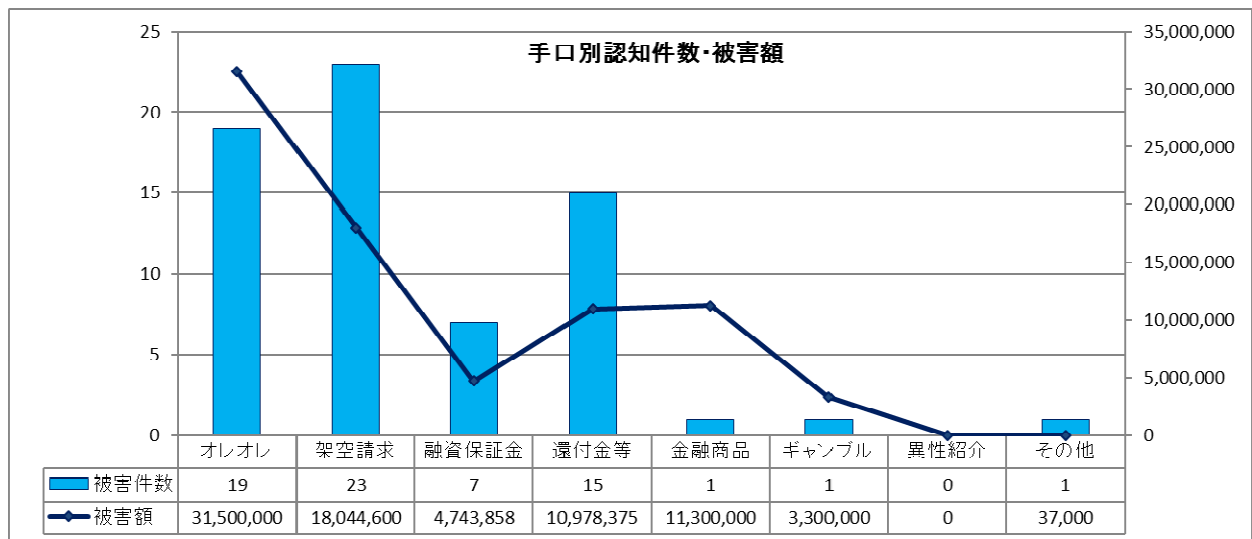
被害額（万円）



被害額の 1 万円未満は切り捨て

平成29年4月末 特殊詐欺被害認知件数・被害額 前年同期比（暫定値）

区 分	平成28年中		平成28年4月末		平成29年4月末		前年同期比				
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率	
特殊詐欺 合計	215	489,525,333	85	247,911,427	67	79,903,833	-18	-21.2%	-168,007,594	-67.8%	
内 訳	オレオレ詐欺	84	247,732,000	34	137,047,000	19	31,500,000	-15	-44.1%	-105,547,000	-77.0%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	65	152,751,016	25	67,254,568	23	18,044,600	-2	-8.0%	-49,209,968	-73.2%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	11	15,420,826	5	6,357,296	7	4,743,858	2	40.0%	-1,613,438	-25.4%
	還付金等詐欺 (還します詐欺)	46	42,769,491	14	11,000,563	15	10,978,375	1	7.1%	-22,188	-0.2%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	7	29,600,000	5	25,000,000	1	11,300,000	-4	-80.0%	-13,700,000	-54.8%
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)					1	3,300,000	1	—	3,300,000	—
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他	2	1,252,000	2	1,252,000	1	37,000	-1	-50.0%	-1,215,000	-97.0%



平成29年4月末 市町村別特殊詐欺被害状況（暫定値）

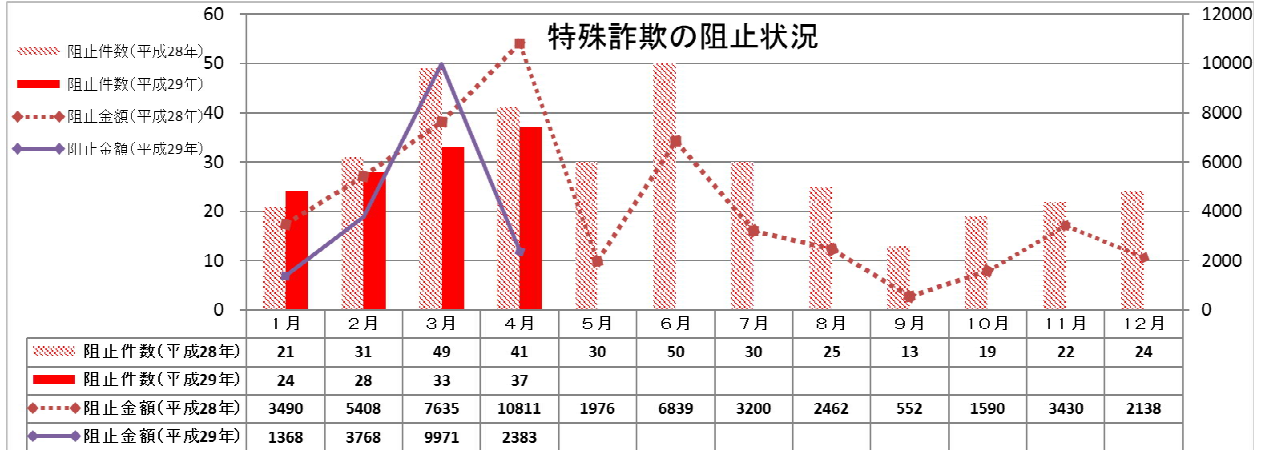
警察署	市区町村	罪種	特殊詐欺合計		振り込み詐欺												振り込み詐欺以外の特殊詐欺															
			被害金額	性別	オレオレ			架空			融資			還付金			金融		キャンセル		異性		その他									
					金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別	金額	性別										
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女											
総数	67	79,903,833	24	43	19	31,500,000	3	16	23	18,044,800	13	10	7	4,743,858	4	3	15	10,978,375	4	11	1	11,300,000	1	1	3,300,000	1			1	37,000	1	
長野中央	長野市	10	17,187,037	2	8	3		3	2	150,000	1	1					3	2,437,037	1	2	1	11,300,000	1	1	3,300,000	1						
長野南	飯山市																															
	須坂市																															
	千曲市	1	375,000	1				1		375,000	1																					
	上田市	3	70,000	1	2	2								1	70,000	1																
	小諸市	1			1	1																										
	佐久市	2	9,280,000	2	1	1	8,000,000	1	1	280,000	1						1	440,051		1												
	伊那市	2	2,100,000	1	1	1	2,000,000	1	1	100,000	1																			1	37,000	1
	駒ヶ根市	2	615,000	1	1			1		580,000	1	1	35,000	1																		
	飯田市	4	2,870,254	3	1			1		130,000	1	2	2,381,131	2	1	359,123	1															
	阿南市	1	2,000,000	1				1		2,000,000	1																					
	埴田市	5	5,238,000	1	4	3	1,500,000	3	2	3,738,000	1	1																				
	松本市	17	13,579,164	5	12	3	3,000,000	1	2	2,505,000	2	2	340,000	1	1	10	7,734,164	3	7													
	安曇野市	2	179,500	2				2		179,500	2																					
	大町市	1	6,000,000	1	1		6,000,000	1																								

被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。

2 阻止状況

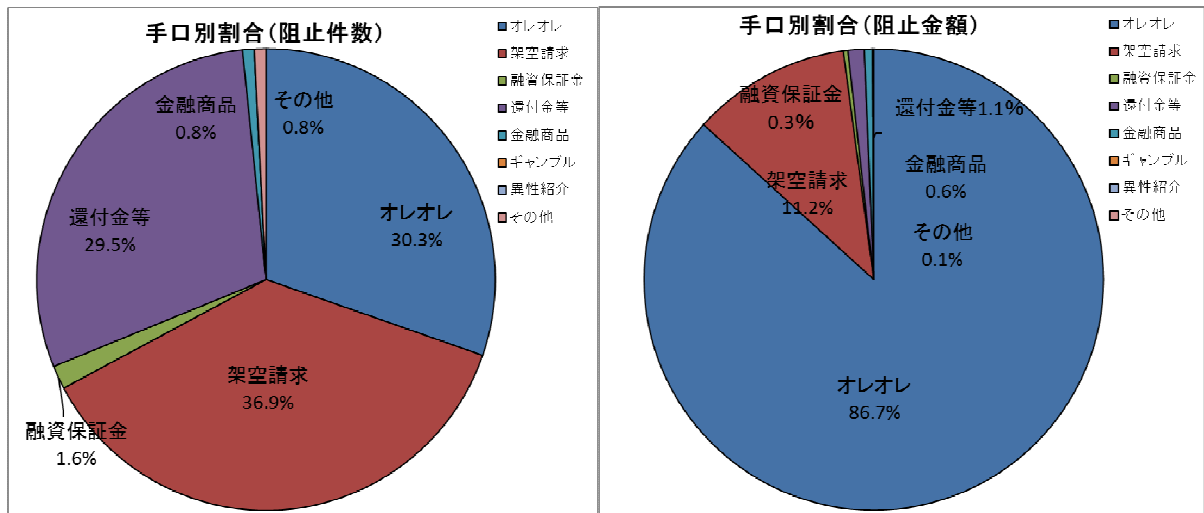
- 阻止件数 122 件（前年同期比-20 件、-14.1%）、阻止金額 1 億 7492 万 5225 円（前年同期比-9852 万 8186 円、-36.0%）、1 件あたりの阻止金額 約 143 万円
- 阻止件数全体の 36.9%が架空請求詐欺で 45 件（前年同期比-4 件）、30.3%がオレオレ詐欺で 37 件（前年同期比-18 件）、29.5%が還付金等詐欺で 36 件（前年同期比+1 件）
- 未然防止者の内訳は、43%が金融機関職員で 53 件、21.3%が家族で 26 件

阻止金額（万円）



平成29年4月末 特殊詐欺被害阻止件数・阻止金額 前年同期比

区分	平成28年中		平成28年4月末		平成29年4月末		前年同期比				
	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	増減率	阻止金額(円)	増減率	
被害阻止 合計	355	495,351,930	142	273,453,411	122	174,925,225	-20	-14.1%	-98,528,186	-36.0%	
内訳	オレオレ詐欺	123	351,535,600	55	201,285,600	37	151,698,000	-18	-32.7%	-49,587,600	-24.6%
	架空請求詐欺 (支払え詐欺)	134	134,610,515	49	69,621,107	45	19,519,502	-4	-8.2%	-50,101,605	-72.0%
	融資保証金詐欺 (貸します詐欺)	6	2,261,306	3	1,048,806	2	560,000	-1	-33.3%	-488,806	-46.6%
	還付金等詐欺 (返します詐欺)	90	3,944,509	35	1,497,898	36	1,997,723	1	2.9%	499,825	33.4%
	金融商品等取引名目の詐欺 (もうかります詐欺)	2	3,000,000			1	1,000,000	1	—	1,000,000	—
	ギャンブル必勝法情報提供名目の詐欺 (もうかります詐欺)										
	異性との交際あっせん名目の詐欺 (紹介します詐欺)										
	その他					1	150,000	1	—	150,000	—



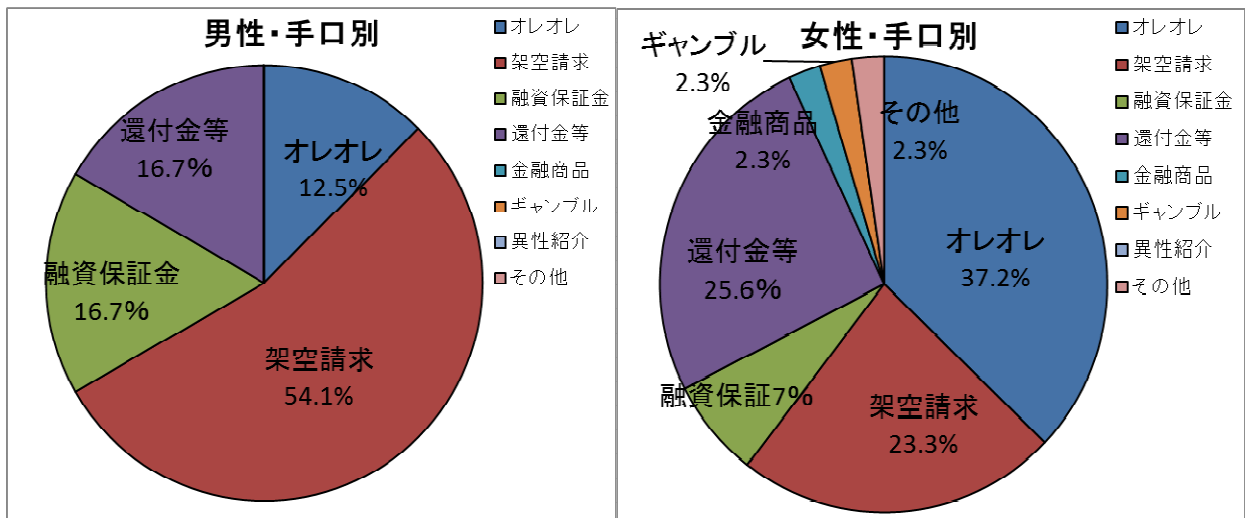
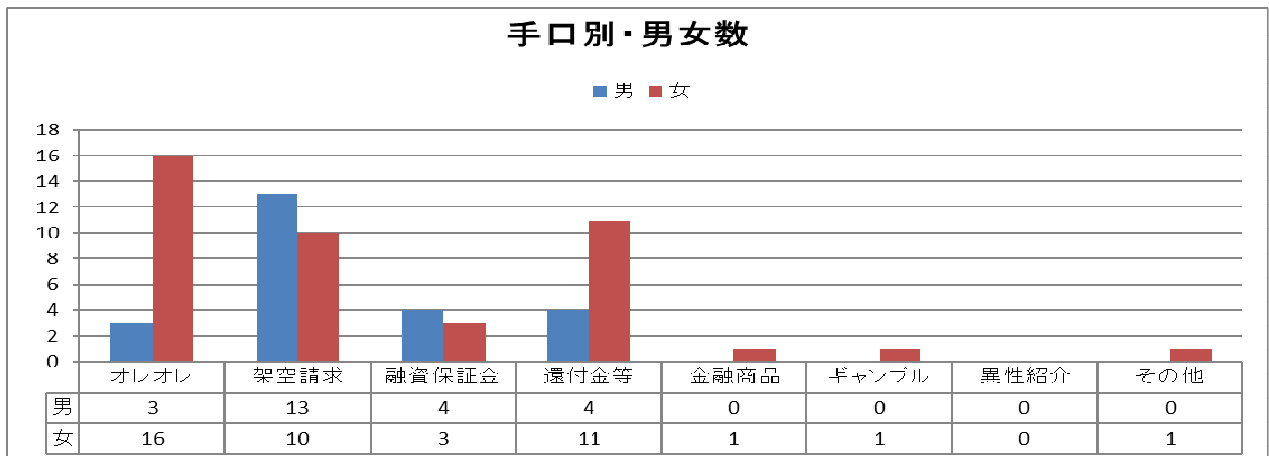
平成29年4月末 特殊詐欺被害阻止者の一覧

被害阻止者(名)	特殊詐欺	特殊詐欺								阻止金額(円)
		オレオレ	架空請求	融資保証金	還付金等	金融商品等	ギャンブル	異性紹介	その他	
金融機関職員	53	23	10	1	17	1			1	101,365,002
コンビニ従業員	22		21		1					2,111,300
運送業者										
警察官										
家族	26	14	7		5					69,619,800
知人	7		2	1	4					1,509,123
一般人	4		1		3					150,000
その他	10		4		6					170,000

※ その他：県・市町村などの行政職員（5名）、民間会社の社員（3名）、弁護士（1名）、行政書士（1名）

3 被害者の男女別数

- 被害者全体の36%が男性（24名）、64%が女性（43名）
- オレオレ詐欺の被害者は、15.8%が男性（3名）、84.2%が女性（16名）
- 架空請求詐欺の被害者は、56.5%が男性（13名）、43.5%が女性（10名）



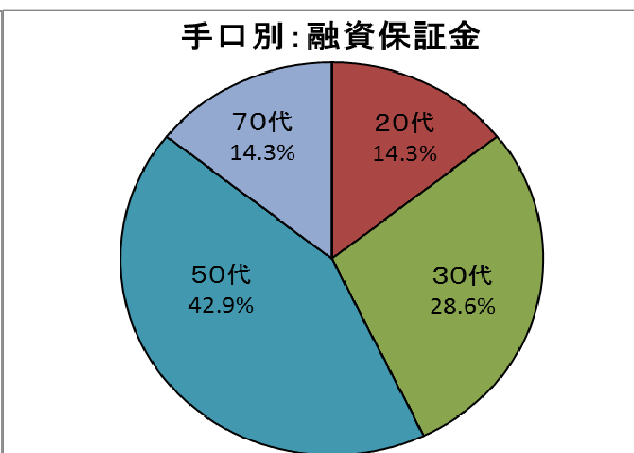
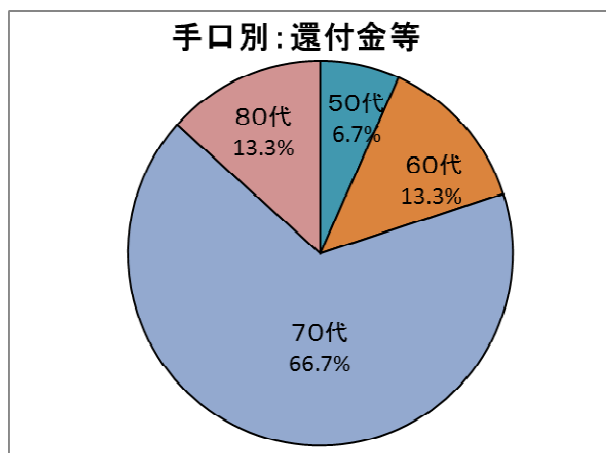
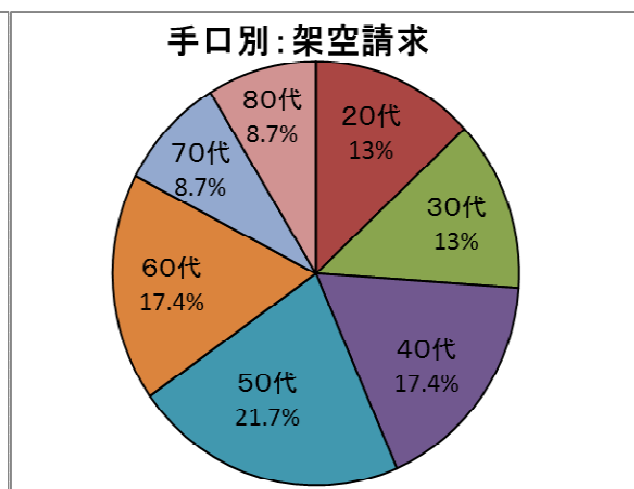
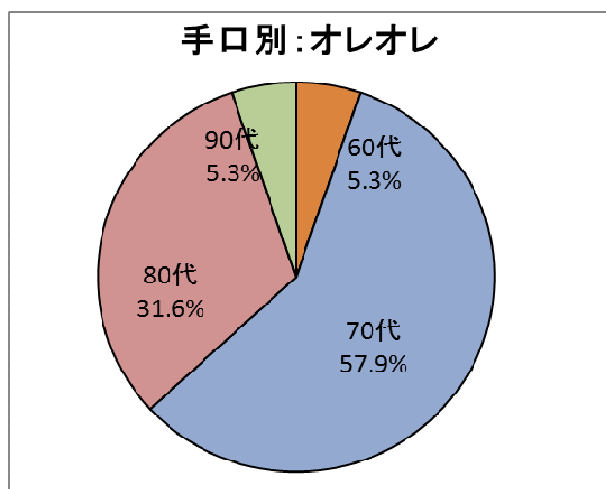
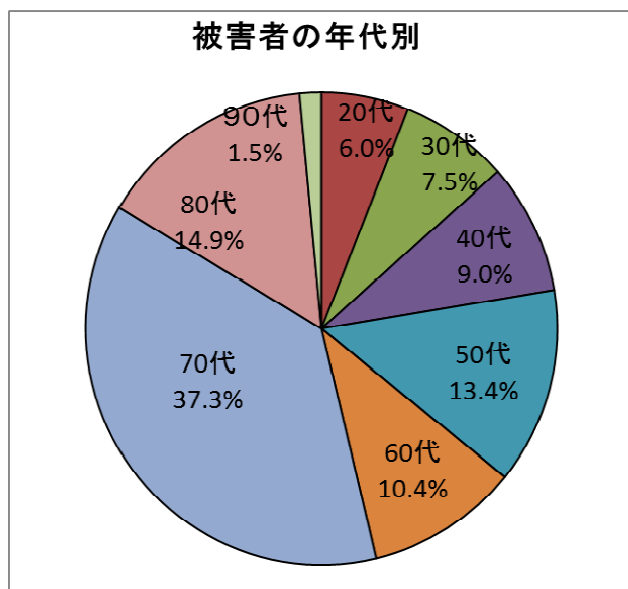
- 男性被害者は、架空請求詐欺が54.1%、還付金等詐欺及び融資保証金詐欺がそれぞれ16.7%
- 女性被害者は、オレオレ詐欺が37.2%、還付金等詐欺が25.6%、架空請求詐欺が23.3%

4 被害者の年代別

- 特殊詐欺の被害者のうち、60歳以上の世代は全体の約6割
(内訳：60歳代が10.4%、70歳代が37.3%、80歳代14.9%)

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
0	4	5	6	9	7	25	10	1	67

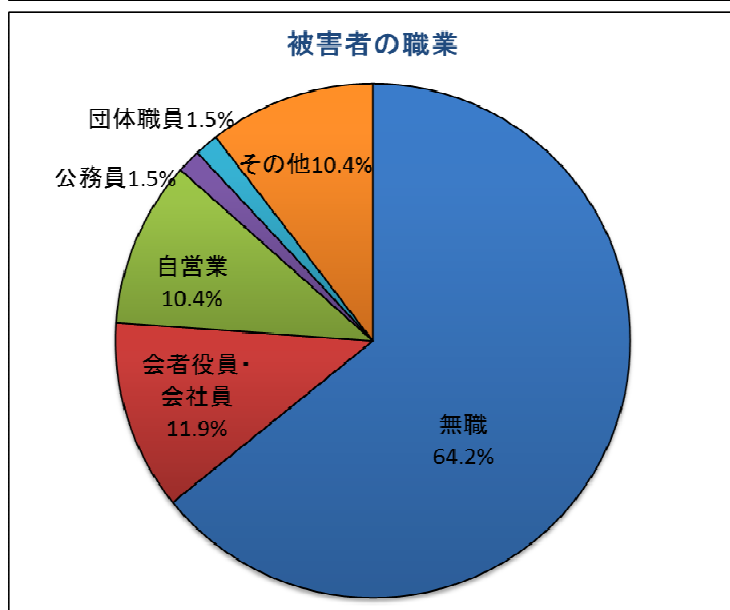
60歳代の内訳は、65歳以上が4人



5 被害者の職業

○ 被害者全体の64.2% (43名) が無職、11.9% (8名) が会社役員・会社員

無職	会社役員・会社員	自営業	公務員	団体職員	その他	合計
43	8	7	1	1	7	67



※ その他は、被害者の勤務先や業種が未聴取等のため、職業が不詳なもの

6 詐取（振込・送金等）方法（のべ126回中）

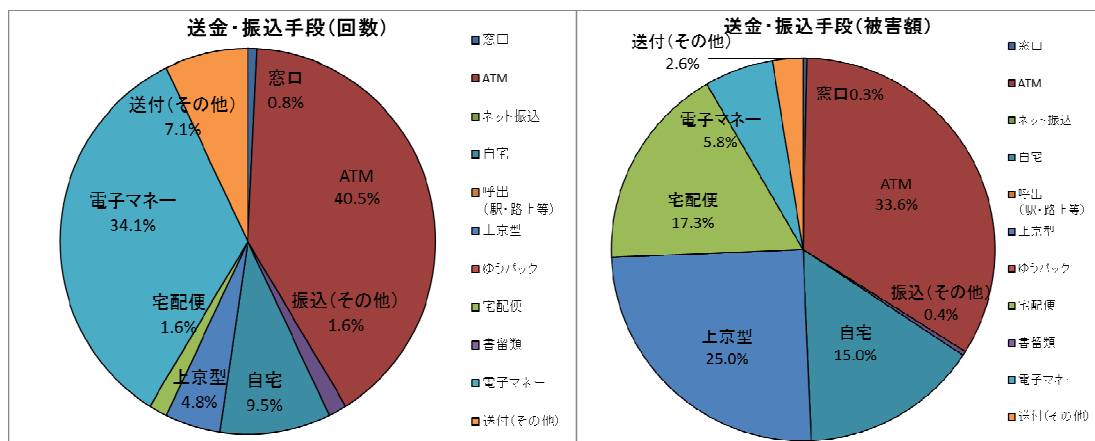
- 被害現金等の詐取方法は、
振込型が54回（ATMが40.5%、振込（その他）が1.6%）
手交型が18回（上京型が4.8%、自宅が9.5%）
送付型が54回（電子マネーが34.1%、送付（その他）が7.1%）

	振込型				手交型			送付型					合計
	窓口	ATM	ネット振込	振込(その他)	自宅	呼出 (駅・路上等)	上京型	ゆうパック	宅配便	書留類	電子マネー	送付(その他)	
回数	1	51		2	12		6		2		43	9	126
被害額(円)	265,000	26,863,333		290,000	12,000,000		20,000,000		13,800,000		4,639,500	2,046,000	79,903,833

※ 振込型（その他）は、振り込みの方法が不明なもの

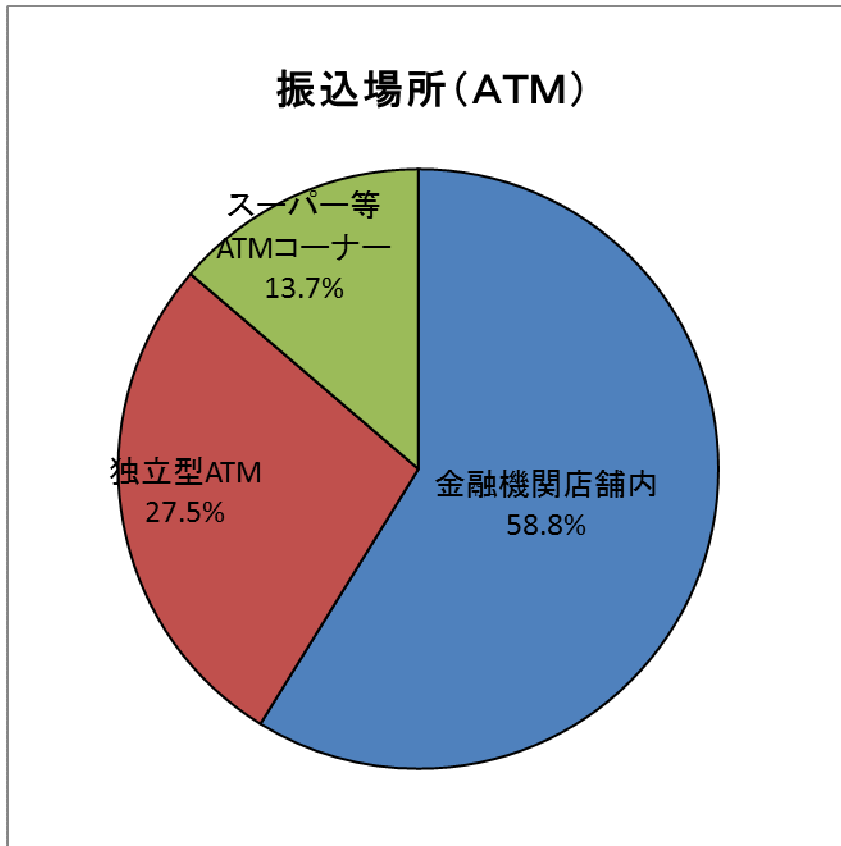
※ 上京型は、被疑者が県外に被害者を呼び出して現金等を詐取すること

※ 送付型（その他）は、クレジットカード決済(1)及びコンビニエンスストアでの収納代行決済(8)



【振込場所（ATM）】

振込場所	金融機関店舗内	独立型ATM	スーパー等ATMコーナー	合計
振込回数	30	14	7	51



※ 独立型ATMは、金融機関が店舗や施設の外に設置しているATM

※ その他は、金融機関がスーパーやコンビニエンスストア以外の店舗や施設内（市役所、病院等）に設置しているATM

※ 振込の回数は、のべ回数（一人の被害者が複数回利用）

7 振込先の口座名義（のべ52回）・送金先の宛名（のべ2回）

- 振込先は、すべて個人名義口座
- 送金先は、すべて個人名宛住所

【振込先】

口座名義	会社名	個人名	不明	合計
振込回数	0	52	0	52

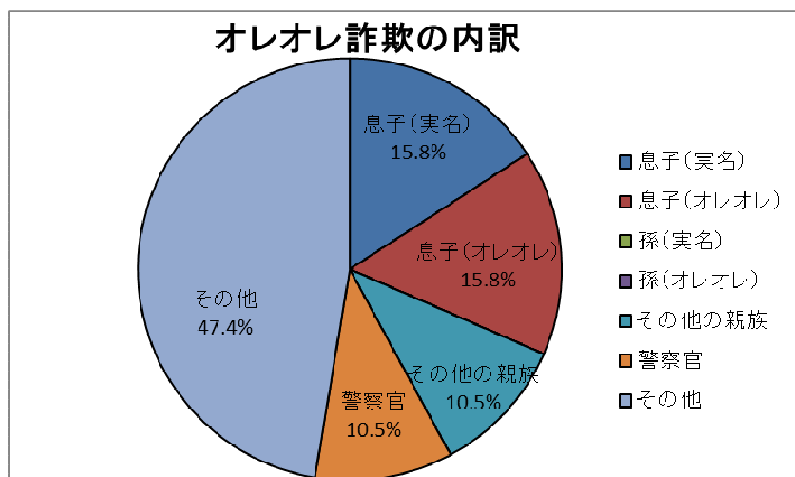
【送金先】

送金先名義	会社名	個人名	不明	合計
送金回数	0	2	0	2

8 手口別特徴

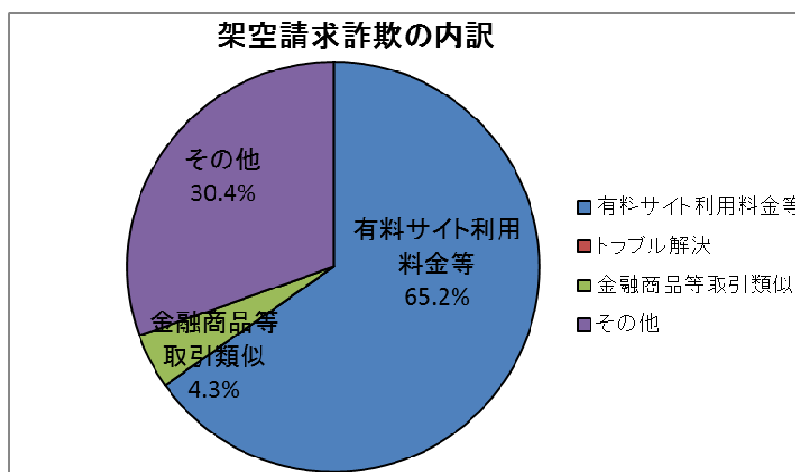
(1) オレオレ詐欺 (19 件中)

- 息子をかたるものが6件、その他の親族(甥)をかたるものが2件、警察官をかたるものが2件、その他(金融機関職員等)をかたるものが9件



(2) 架空請求詐欺 (23 件中)

- 有料サイト利用料金等の名目が15件
23件中12件は被害者に電子マネーを送付させるもの



- 架空請求詐欺の詐取(振込・送金等)方法(のべ63回中)

